

危機管理監目標

危機管理監 井上 典(いのうえ つかさ)



当室の仕事をもって貢献しているSDGsの主なゴール



ゼロカーボンシティ実現に向けた当室の方針

2050年のゼロカーボンシティ実現に向け、災害備蓄品購入の際はエコ商品を選択し、消防団詰所や防災倉庫など施設の照明器具の修繕を行う場合はLED化に努めます。令和5年度は「防災ガイド・避難所マップ」のデジタル化事業により、紙の削減に取り組めます。

危機管理室の仕事

危機管理室は、「危機管理・防災グループ」と「消防グループ」で構成され、所沢市の災害対策、危機事象への対応や国民保護、消防団に関する事務などが主な仕事です。

危機管理室の令和5年度の目標

危機管理室の目標として火災や地震、風水害、ミサイル攻撃や大規模テロなどから市民の生命・身体・財産を守るため、施策の充実強化を図ります。令和5年度は、防災ガイド・避難所マップのデジタル化事業や総合防災訓練における臨時災害FM放送局開設事業、また、消防団第4分団詰所借地取得事業などを進めます。

目標達成に向けた重点事業

No	事業項目	事業の概要	事業の目標	事業の達成実績
1	防災ガイド・避難所マップデジタル化事業	防災ガイド・避難所マップについて、出先でもスマートフォンやタブレット等で閲覧可能となり、併せて外国人市民に向けて多言語化にも対応するため、デジタル化を進めます。	デジタル化により、全世帯ではなく全市民へ行き渡らせ、利便性の向上とゼロカーボンシティ実現に向けて紙の削減を図ります。	防災ガイド・避難所マップはカタログポケットというアプリを活用しデジタル化を図りました。 さらに、各種ハザードマップや指定避難所運営マニュアルと、職員用として地域防災計画や洪水避難所運営マニュアルも掲載し、市民及び職員の利便性と紙の削減を進めることができました。

No	事業項目	事業の概要	事業の目標	事業の達成実績
2	臨時災害 FM 放送局開設事業	大規模災害が発生した際、市からの情報発信手段のひとつとして、本市が保有する設備を使用し臨時かつ一時的に災害 FM 放送局を開設します。	総合防災訓練時に臨時災害 FM 放送局の開設訓練を実施し、併せて市内各避難所等での受信訓練を実施します。	所沢総合防災訓練を行った9月2日の午前9時から午後1時の間、臨時災害 FM 放送の試験放送を行い、防災訓練会場を含む市内各所で受信訓練を実施しました。 なお、この訓練において受信困難であった避難所については、次年度の訓練日までに調査と対策を講じる予定です。
3	消防団第4分団詰所借地取得事業	消防団第4分団詰所用地は借地であるが所有者から譲渡の意向が示されていることから用地取得を進めます。	使用料を支払っている用地を取得することにより、恒久的な財政支出を抑止します。	消防団第4分団詰所は市内で唯一借地でしたが、土地の測量や鑑定を行い、年度末までに用地を取得することができました。